

## 2. 人権問題について

### (1) 人権全般について

問1 あなたは、人権問題に関心がありますか。次の中から該当するものに○を1つつけてください。(単一回答)

- ✓ 「非常に関心がある」、「まあまあ関心がある」を合わせた割合は全体の約半数（63.1%）を占めている。県の調査結果と比較すると5.4ポイント低くなっている。
- ✓ 年代別では30歳代と40歳代で関心を持っている人の割合が高くなっている。

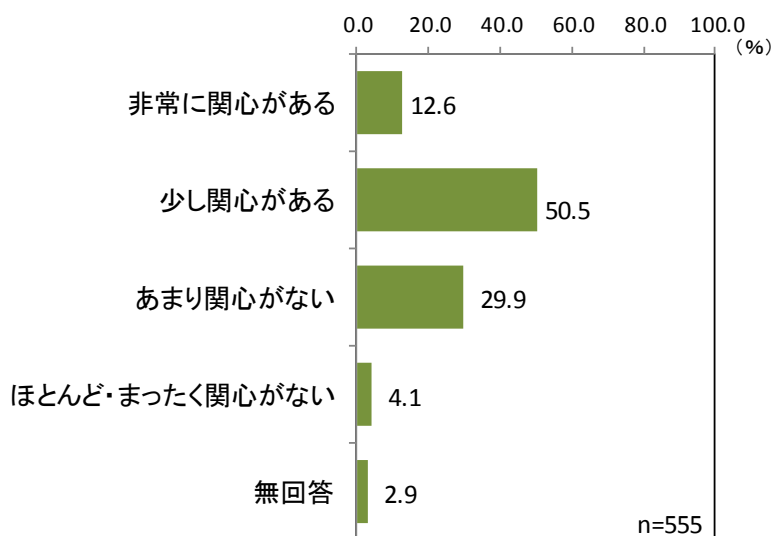
全体で見ると、「非常に関心がある」、「少し関心がある」と回答した人の合計は全体の6割（63.1%）を占めているが、県の調査結果と比較すると5.4ポイント低くなっている。

性別にみると、「非常に関心がある」と答えた人の割合は「女性」より「男性」の方がやや高い。

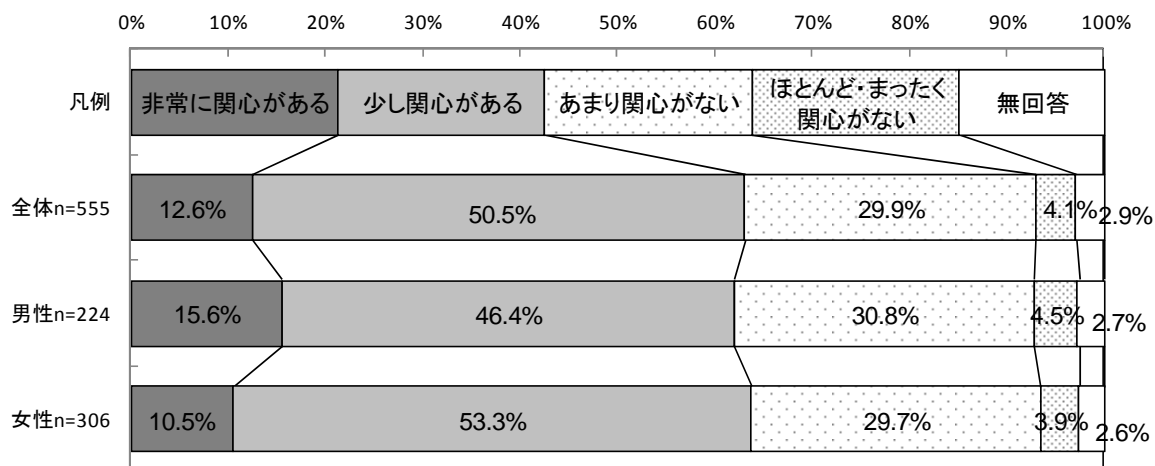
年代別にみると、「非常に関心がある」は「30～39歳」と「80歳以上」の割合が高い。「非常に関心がある」と「少し関心がある」を合わせた割合は、「30～39歳」と「40～49歳」の割合が高い。

<人権問題についての関心度（全体及び県との比較）>

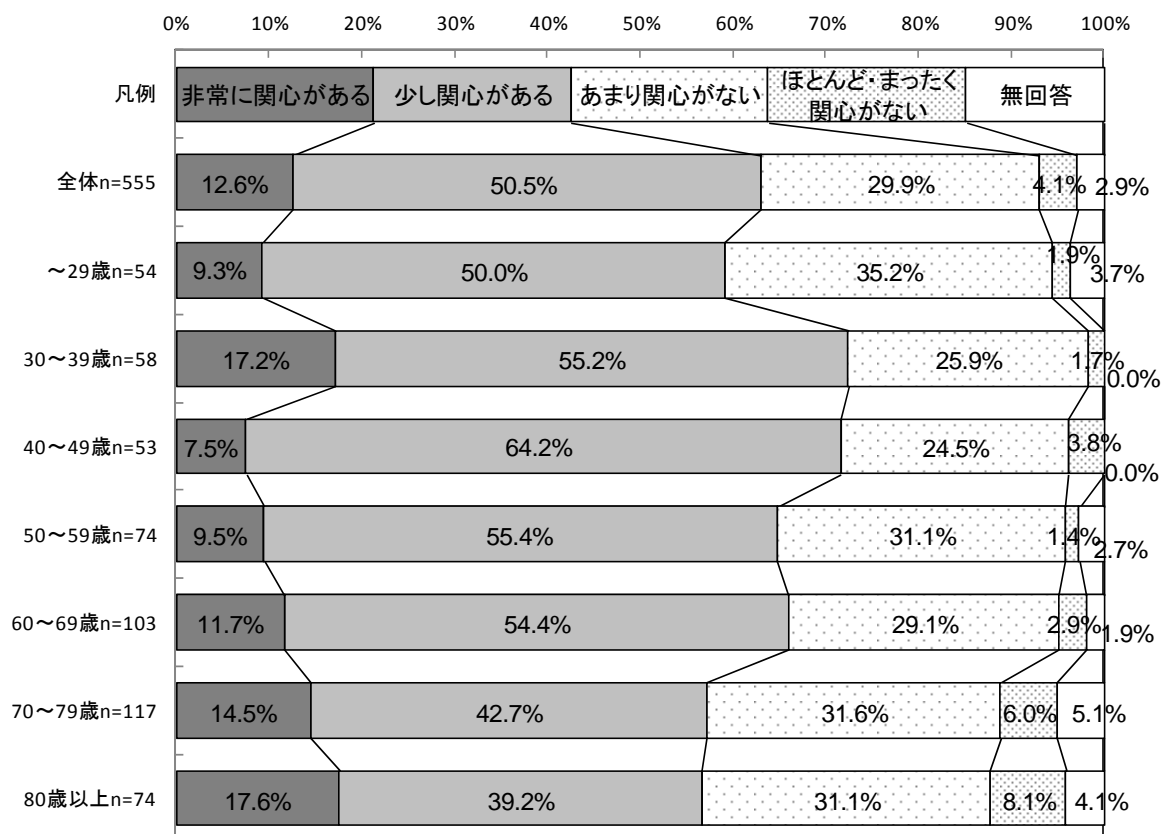
	30年度		県(28年度)
	度数	%	%
非常に関心がある	70	12.6	14.7
少し関心がある	280	50.5	53.8
あまり関心がない	166	29.9	26.5
ほとんど・まったく関心がない	23	4.1	3.0
無回答	16	2.9	1.9
合計	555	100.0	100.0



<性別にみた人権問題についての関心度>



<年代別にみた人権問題についての関心度>



## (2) 関心のある人権問題について

問2 現在の日本社会にはさまざまな人権問題がありますが、あなたはどのようなことに関心がありますか。次の中から該当するものに○をいくつでもつけてください。(複数回答)

- ✓ 「高齢者」、「障がい者」、「子ども」の人権問題の割合が高い。
- ✓ 県の結果と比較した本市の特徴をみると「高齢者に関する問題」の割合が高く、「インターネットなどによる人権侵害に関する問題」や「女性に関する問題」、「同和問題」の割合が低くなっている。

全体でみると、「高齢者に関する問題」の54.1%が最も高く、これに「障がい者に関する問題」の47.4%、「子どもに関する問題」の40.2%が続いている。県の結果をみると、「障がい者の問題」の56.3%が最も高く、これに「高齢者の問題」の46.6%、「インターネットなどによる人権侵害に関する問題」の43.2%が続いている。県の結果と比較した本市の特徴をみると「高齢者に関する問題」の割合が高く、「インターネットなどによる人権侵害に関する問題」や「女性に関する問題」、「同和問題」の割合が低くなっている。

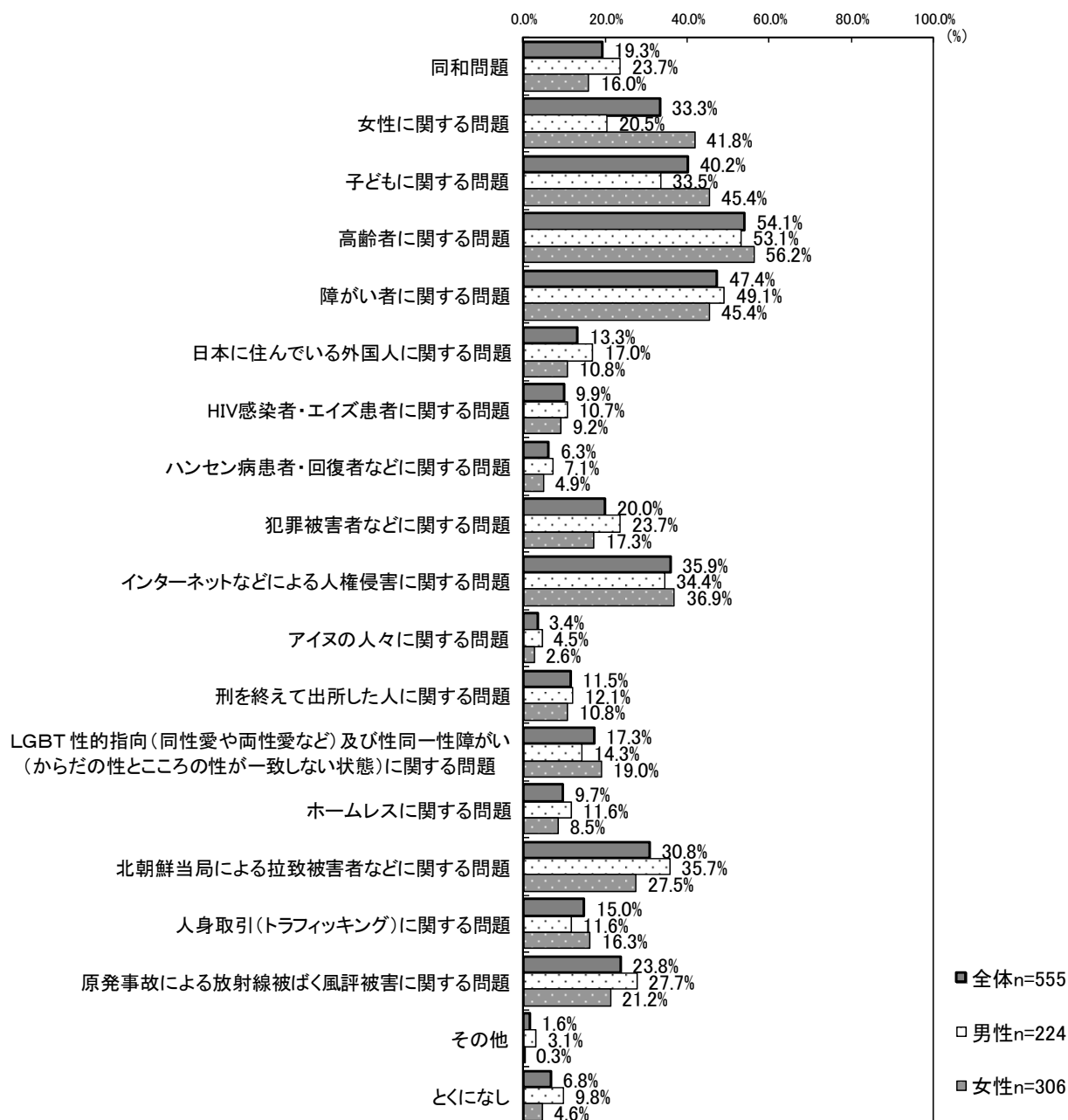
### <関心のある人権問題（全体及び県との比較）>

n=555	30年度		県(28年度)
	度数	%	%
同和問題	107	19.3	28.2
女性に関する問題	185	<b>33.3</b>	<b>41.5</b>
子どもに関する問題	223	<b>40.2</b>	<b>40.8</b>
高齢者に関する問題	300	<b>54.1</b>	<b>46.6</b>
障がい者に関する問題	263	<b>47.4</b>	<b>56.3</b>
日本に住んでいる外国人に関する問題	74	13.3	16.3
HIV感染者・エイズ患者に関する問題	55	9.9	10.8
ハンセン病患者・回復者などに関する問題	35	6.3	<b>11.8</b>
犯罪被害者などに関する問題	111	20.0	24.2
インターネットなどによる人権侵害に関する問題	199	<b>35.9</b>	<b>43.2</b>
アイヌの人々に関する問題	19	3.4	5.8
刑を終えて出所した人に関する問題	64	11.5	13.4
LGBT 性的指向(同性愛や両性愛など)及び性同一性障がい(からだの性とこころの性が一致しない状態)に関する問題	96	17.3	12.9 14.4
ホームレスに関する問題	54	9.7	13.3
北朝鮮当局による拉致被害者などに関する問題	171	30.8	30.5
人身取引(トラフィッキング)に関する問題	83	15.0	19.4
原発事故による放射線被ばく風評被害に関する問題	132	23.8	25.5
その他	9	1.6	2.8
とくになし	38	6.8	4.4
合計	2,218	複数回答で1人当たり平均4つを選択	

性別にみると、「女性」の割合が高いのは「女性に関する問題」、「子どもに関する問題」となっており、「男性」の割合が高いのは「同和問題」、「日本に住んでいる外国人に関する問題」、「犯罪被害者などに関する問題」、「北朝鮮当局による拉致被害者などに関する問題」、「原発事故による放射線被ばく風評被害に関する問題」となっている。

年代別にみると、「60～69歳」以上の年代では「同和問題」、「北朝鮮当局による拉致被害者などに関する問題」等の割合が他の年代よりも高く、「50～59歳」以下の年代では「インターネットなどによる人権侵害に関する問題」や「LGBT 性的指向及び性同一性障がいに関する問題」等の割合が他の年代よりも高くなっている。

＜性別にみた関心のある人権問題＞



<年代別にみた関心のある人権問題 その1>

	合計	同和問題	女性に関する問題	子どもに関する問題	高齢者に関する問題	障がい者に関する問題	日本に住んでいる外国人に関する問題	HIV感染者・エイズ患者に関する問題	ハンセン病患者・回復者などに関する問題	犯罪被害者などに関する問題	インターネットなどによる人権侵害に関する問題
全体	555	107	185	223	300	263	74	55	35	111	199
		19.3%	33.3%	40.2%	54.1%	47.4%	13.3%	9.9%	6.3%	20.0%	35.9%
■年代別											
～29歳	54	8	28	24	20	25	4	8	3	12	26
		14.8%	51.9%	44.4%	37.0%	46.3%	7.4%	14.8%	5.6%	22.2%	48.1%
30～39歳	58	6	33	41	28	30	10	7	2	15	29
		10.3%	56.9%	70.7%	48.3%	51.7%	17.2%	12.1%	3.4%	25.9%	50.0%
40～49歳	53	10	21	27	22	27	8	7	5	11	27
		18.9%	39.6%	50.9%	41.5%	50.9%	15.1%	13.2%	9.4%	20.8%	50.9%
50～59歳	74	11	25	28	41	33	14	9	6	20	31
		14.9%	33.8%	37.8%	55.4%	44.6%	18.9%	12.2%	8.1%	27.0%	41.9%
60～69歳	103	24	34	39	56	54	13	8	8	16	31
		23.3%	33.0%	37.9%	54.4%	52.4%	12.6%	7.8%	7.8%	15.5%	30.1%
70～79歳	117	27	23	34	79	47	11	4	2	22	31
		23.1%	19.7%	29.1%	67.5%	40.2%	9.4%	3.4%	1.7%	18.8%	26.5%
80歳以上	74	17	12	24	46	36	11	9	5	11	16
		23.0%	16.2%	32.4%	62.2%	48.6%	14.9%	12.2%	6.8%	14.9%	21.6%
無回答	22	4	9	6	8	11	3	3	4	4	8
		18.2%	40.9%	27.3%	36.4%	50.0%	13.6%	13.6%	18.2%	18.2%	36.4%

<年代別にみた関心のある人権問題 その2>

	合計	アイヌの人々に関する問題	刑を終えて出所した人に関する問題	LGBT 性的指向及び性同一性障がいに関する問題	ホームレスに関する問題	北朝鮮当局による拉致被害者などに関する問題	人身取引（トラフィッキング）に関する問題	原発事故による放射線被ばく風評被害に関する問題	その他	とくになし
全体	555	19 3.4%	64 11.5%	96 17.3%	54 9.7%	171 30.8%	83 15.0%	132 23.8%	9 1.6%	38 6.8%
■年代別										
～29歳	54	0 0.0%	5 9.3%	19 35.2%	6 11.1%	8 14.8%	6 11.1%	7 13.0%	1 1.9%	1 1.9%
30～39歳	58	1 1.7%	10 17.2%	14 24.1%	10 17.2%	7 12.1%	12 20.7%	9 15.5%	0 0.0%	5 8.6%
40～49歳	53	2 3.8%	10 18.9%	15 28.3%	4 7.5%	6 11.3%	9 17.0%	11 20.8%	0 0.0%	5 9.4%
50～59歳	74	4 5.4%	9 12.2%	20 27.0%	10 13.5%	20 27.0%	16 21.6%	19 25.7%	2 2.7%	5 6.8%
60～69歳	103	3 2.9%	10 9.7%	13 12.6%	9 8.7%	40 38.8%	14 13.6%	33 32.0%	2 1.9%	6 5.8%
70～79歳	117	4 3.4%	9 7.7%	6 5.1%	8 6.8%	47 40.2%	12 10.3%	31 26.5%	3 2.6%	8 6.8%
80歳以上	74	4 5.4%	8 10.8%	4 5.4%	5 6.8%	36 48.6%	7 9.5%	17 23.0%	0 0.0%	6 8.1%
無回答	22	1 4.5%	3 13.6%	5 22.7%	2 9.1%	7 31.8%	7 31.8%	5 22.7%	1 4.5%	2 9.1%

### (3) 人権を侵害された経験とその内容

問3 あなたは、これまでに人権を侵害されたことがありますか。あった場合、それはどんなことでしたか。(複数回答)

- ✓ 約半数近い人が「人権を侵害されたことはない」と回答している一方で、地域・家庭・職場・学校等で人権を侵害された経験を持つ人が比較的多くなっている。
- ✓ 年代別では50歳代以下で侵害された経験を持つ人の割合が比較的高くなっている。

全体でみると、約半数に近い48.1%の人が「人権を侵害されたことはない」と回答している。以下、回答割合の高い方から、「地域・家庭・職場・学校における暴力・脅迫・仲間はずれ・無理じい・嫌がらせ」(19.1%)、「職場などでの不当な待遇や上司の言動による嫌がらせ(パワーハラスメント)」(16.2%)、「根も葉もない噂や悪口による、名誉・信用などの侵害」(15.9%)の順となっている。

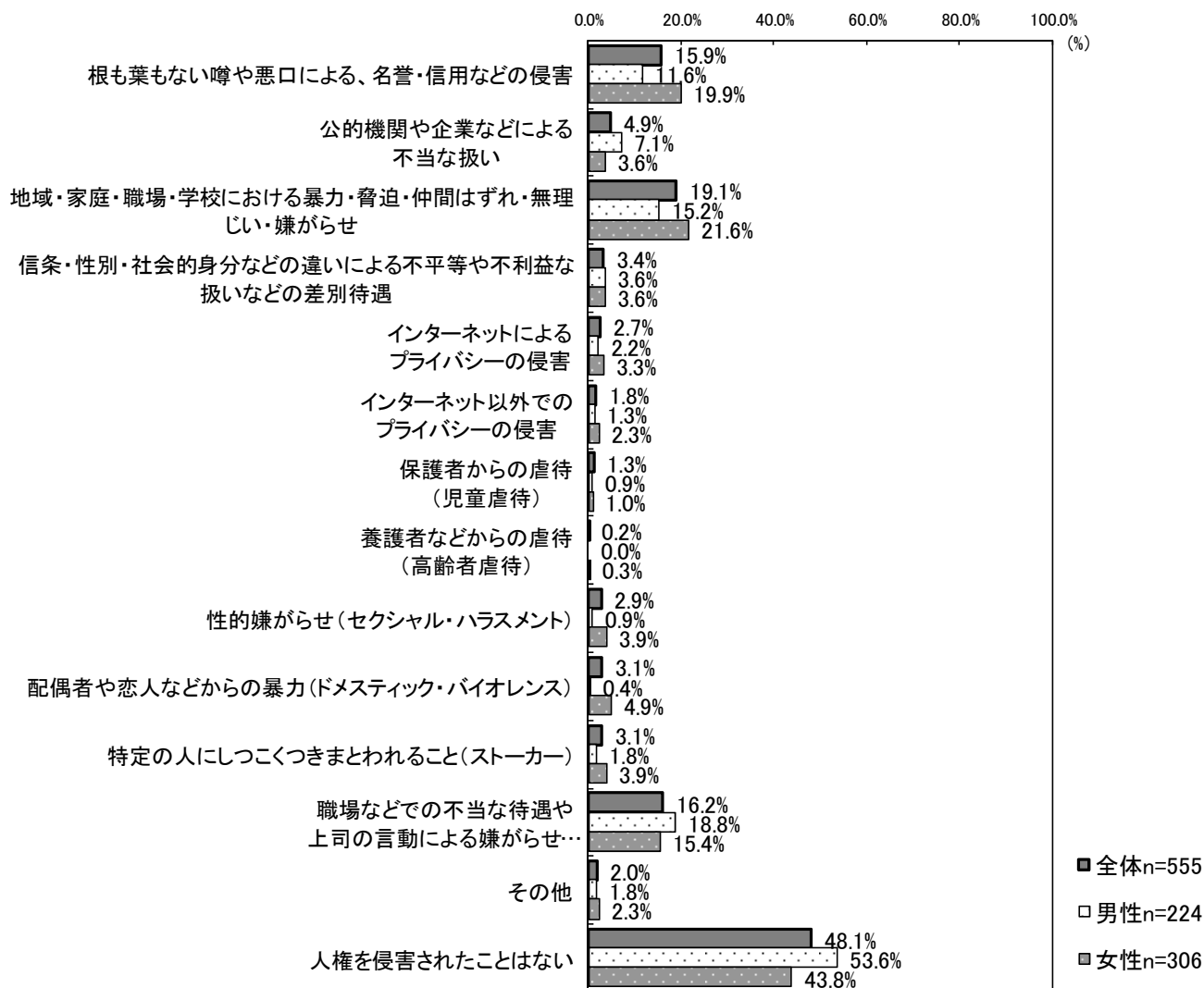
県の結果と比較した本市の特徴をみると「人権を侵害されたことはない」の割合がやや低く、「地域・家庭・職場・学校における暴力・脅迫・仲間はずれ・無理じい・嫌がらせ」の割合がやや高くなっている。

n=555	30年度		県(28年度)
	度数	%	%
根も葉もない噂や悪口による、名誉・信用などの侵害	88	15.9	15.6
公的機関や企業などによる不当な扱い	27	4.9	5.2
地域・家庭・職場・学校における暴力・脅迫・仲間はずれ・無理じい・嫌がらせ	106	<b>19.1</b>	14.1
信条・性別・社会的身分などの違いによる不平等や不利益な扱いなどの差別待遇	19	3.4	4.0
インターネットによるプライバシーの侵害	15	2.7	2.3
インターネット以外でのプライバシーの侵害	10	1.8	1.3
保護者からの虐待(児童虐待)	7	1.3	1.5
養護者などからの虐待(高齢者虐待)	1	0.2	0.1
性的嫌がらせ(セクシャル・ハラスメント)	16	2.9	3.6
配偶者や恋人などからの暴力(ドメスティック・バイオレンス)	17	3.1	3.0
特定の人にしつこくつきまとわれること(ストーカー)	17	3.1	3.1
職場などでの不当な待遇や上司の言動による嫌がらせ(パワーハラスメント)	90	16.2	16.5
その他	11	2.0	1.7
人権を侵害されたことはない	267	48.1	<b>54.9</b>
合計	691	複数回答で1人当たり平均1.2個を選択	

性別にみると、「女性」の割合が高いのは「地域・家庭・職場・学校における暴力・脅迫・仲間はずれ・無理じい・嫌がらせ」、「根も葉もない噂や悪口による、名誉・信用などの侵害」となっており、「男性」の割合がやや高いのは「人権を侵害されたことはない」、「公的機関や企業などによる不当な扱い」となっている。

年代別にみると、「29歳」以下の年代では「根も葉もない噂や悪口による、名誉・信用などの侵害」、「インターネットによるプライバシーの侵害」の割合が他の年代よりも高くなっている。「根も葉もない噂や悪口による、名誉・信用などの侵害」は「30～39歳」と「40～49歳」でも高くなっている。「30～39歳」と「40～49歳」、「50～59歳」の年代では「地域・家庭・職場・学校における暴力・脅迫・仲間はずれ・無理じい・嫌がらせ」と「職場などでの不当な待遇や上司の言動による嫌がらせ（パワーハラスメント）」の割合が他の年代よりも高くなっている。

＜性別にみた人権を侵害された経験とその内容＞





<年代別にみた人権を侵害された経験とその内容 その1>

	合計	根も葉もない噂や悪口による、名誉・信用などの侵害	公的機関や企業などによる不当な扱い	地域・家庭・職場・学校における暴力・脅迫・仲間はずれ・無理じい・嫌がらせ	信条・性別・社会的身分などの違いによる不平等や不利益な扱いなどの差別待遇	インターネットによるプライバシーの侵害	インターネット以外でのプライバシーの侵害	保護者からの虐待（児童虐待）
全体	555	88 15.9%	27 4.9%	106 19.1%	19 3.4%	15 2.7%	10 1.8%	7 1.3%
■年代別								
～29歳	54	13 24.1%	4 7.4%	9 16.7%	2 3.7%	6 11.1%	1 1.9%	1 1.9%
30～39歳	58	17 29.3%	6 10.3%	26 44.8%	4 6.9%	4 6.9%	2 3.4%	1 1.7%
40～49歳	53	17 32.1%	5 9.4%	21 39.6%	3 5.7%	3 5.7%	0 0.0%	2 3.8%
50～59歳	74	10 13.5%	3 4.1%	21 28.4%	4 5.4%	2 2.7%	2 2.7%	0 0.0%
60～69歳	103	9 8.7%	3 2.9%	5 4.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.9%	1 1.0%
70～79歳	117	11 9.4%	5 4.3%	8 6.8%	5 4.3%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%
80歳以上	74	10 13.5%	1 1.4%	11 14.9%	1 1.4%	0 0.0%	1 1.4%	1 1.4%
無回答	22	1 4.5%	0 0.0%	5 22.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%

<年代別にみた人権を侵害された経験とその内容 その2>

	合計	養護者などからの虐待（高齢者虐待）	性的嫌がらせ（セクシャル・ハラスメント）	配偶者や恋人などからの暴力（ドメスティック・バイオレンス）	特定の人にしつこくつきまとわれること（ストーカー）	職場などでの不当な待遇や上司の言動による嫌がらせ（パワーハラスメント）	その他	人権を侵害されたことはない
全体	555	1 0.2%	16 2.9%	17 3.1%	17 3.1%	90 16.2%	11 2.0%	267 48.1%
<b>■年代別</b>								
～29歳	54	0 0.0%	2 3.7%	1 1.9%	<b>6</b> <b>11.1%</b>	11 20.4%	1 1.9%	24 44.4%
30～39歳	58	0 0.0%	2 3.4%	3 5.2%	3 5.2%	<b>15</b> <b>25.9%</b>	2 3.4%	17 29.3%
40～49歳	53	0 0.0%	<b>5</b> <b>9.4%</b>	<b>5</b> <b>9.4%</b>	3 5.7%	<b>18</b> <b>34.0%</b>	2 3.8%	17 32.1%
50～59歳	74	0 0.0%	1 1.4%	4 5.4%	2 2.7%	<b>17</b> <b>23.0%</b>	1 1.4%	32 43.2%
60～69歳	103	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	1 1.0%	13 12.6%	2 1.9%	<b>59</b> <b>57.3%</b>
70～79歳	117	1 0.9%	2 1.7%	1 0.9%	0 0.0%	11 9.4%	1 0.9%	<b>67</b> <b>57.3%</b>
80歳以上	74	0 0.0%	1 1.4%	1 1.4%	1 1.4%	4 5.4%	2 2.7%	39 52.7%
無回答	22	0 0.0%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	0 0.0%	12 54.5%

#### (4) 人権を侵害されたときの対応

問4 あなたは、これまでに人権を侵害されたことがありますか。あった場合、それはどんなことでしたか。次の中から該当するものに○をいくつでもつけてください。(複数回答)

- ✓ 回答者の4人に1人程度が家族や親類、友人、先輩に相談している。また県の調査結果と比較すると、「相手に直接抗議した」の割合が高く「何もできなかった」の割合が低くなっている。
- ✓ 年代別にみると、「40～49歳」以下の年代では「家族や親類に相談した」、「友人や先輩に相談した」の割合が他の年代よりも高くなっており、「何もできなかった」は「40～49歳」と「50～59歳」、「60～69歳」の年代で高くなっている。

全体でみると、「家族や親類に相談した」の28.8%が最も高く、これに「友人や先輩に相談した」の23.6%が続いている。以下、回答割合の高い方から、「何もできなかった」(20.5%)、「相手に直接抗議した」(15.6%)の順となっている。

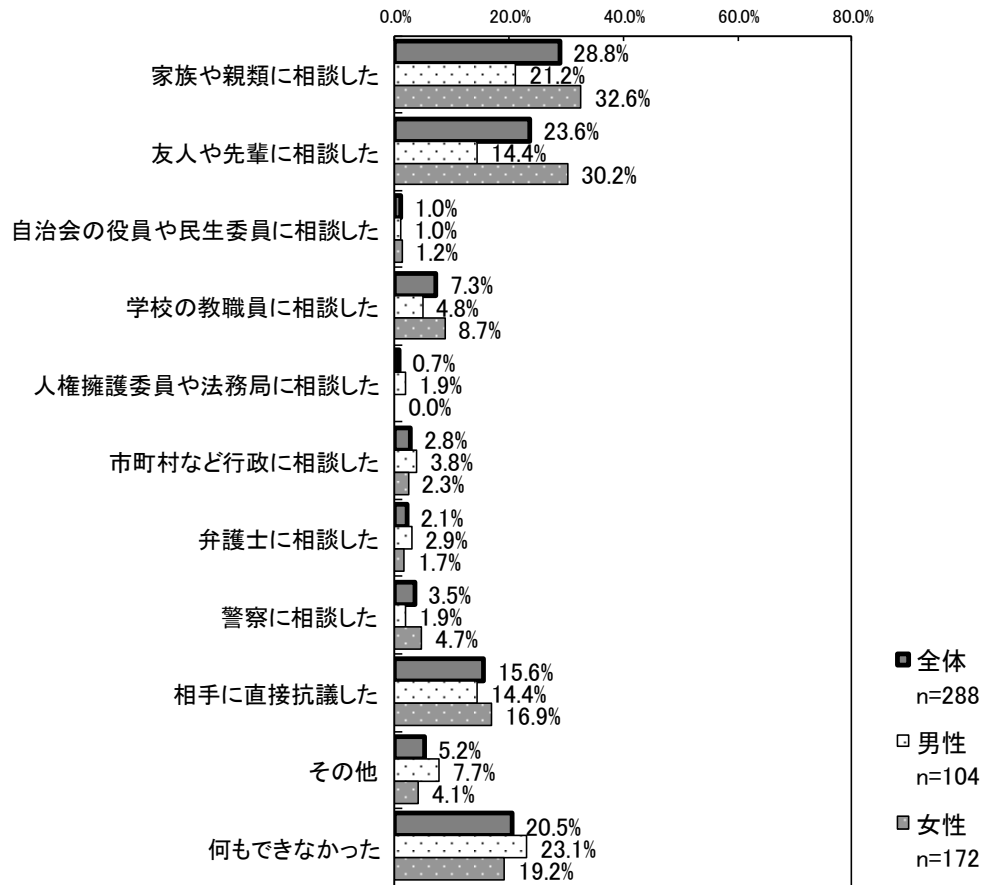
県の結果と比較した本市の特徴をみると「何もできなかった」の割合が低く、「相手に直接抗議した」の割合が高くなっている。

n=288	30年度		県(28年度)
	度数	%	%
家族や親類に相談した	83	28.8	27.3
友人や先輩に相談した	68	23.6	22.1
自治会の役員や民生委員に相談した	3	1.0	0.3
学校の教職員に相談した	21	7.3	-
人権擁護委員や法務局に相談した	2	0.7	0.7
市町村など行政に相談した	8	2.8	0.8
弁護士に相談した	6	2.1	1.1
警察に相談した	10	3.5	1.1
相手に直接抗議した	45	15.6	7.8
その他	15	5.2	3.1
何もできなかった	59	20.5	32.2
合計	320	複数回答で1人当たり平均1.1個を選択	

性別にみると、「女性」の割合が高いのは「家族や親類に相談した」、「友人や先輩に相談した」となっており、「男性」の割合がやや高いのは「何もできなかった」となっている。

年代別にみると、「40～49歳」以下の年代では「家族や親類に相談した」、「友人や先輩に相談した」の割合が他の年代よりも高くなっている。また「40～49歳」ではこれのほかに「何もできなかった」、「相手に直接抗議した」、「弁護士に相談した」、「警察に相談した」、「市町村など行政に相談した」の割合も高くなっている。「何もできなかった」は「40～49歳」と「50～59歳」、「60～69歳」の年代で高くなっている。

＜性別にみた人権を侵害されたときの対応＞



＜年代別にみた人権を侵害されたときの対応＞

	合計	家族や親類に相談した	友人や先輩に相談した	自治会の役員や民生委員に相談した	学校の教職員に相談した	人権擁護委員や法務局に相談した	市町村など行政に相談した	弁護士に相談した	警察に相談した	相手に直接抗議した	その他	何もできなかった
全体	288	83 28.8%	68 23.6%	3 1.0%	21 7.3%	2 0.7%	8 2.8%	6 2.1%	10 3.5%	45 15.6%	15 5.2%	59 20.5%
■年代別												
～29歳	30	15 50.0%	15 50.0%	0 0.0%	3 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.7%	0 0.0%	6 20.0%
30～39歳	41	19 46.3%	14 34.1%	0 0.0%	10 24.4%	0 0.0%	2 4.9%	0 0.0%	0 0.0%	8 19.5%	4 9.8%	8 19.5%
40～49歳	36	14 38.9%	12 33.3%	1 2.8%	2 5.6%	1 2.8%	3 8.3%	5 13.9%	4 11.1%	8 22.2%	3 8.3%	10 27.8%
50～59歳	42	11 26.2%	8 19.0%	1 2.4%	2 4.8%	1 2.4%	1 2.4%	0 0.0%	2 4.8%	6 14.3%	1 2.4%	14 33.3%
60～69歳	44	4 9.1%	7 15.9%	1 2.3%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	5 11.4%	1 2.3%	12 27.3%
70～79歳	50	7 14.0%	5 10.0%	0 0.0%	2 4.0%	0 0.0%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 24.0%	4 8.0%	4 8.0%
80歳以上	35	8 22.9%	6 17.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 11.4%	4 11.4%	2 5.7%	3 8.6%
無回答	10	5 50.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%